

■ 掲示板

広島大学放射光科学研究センター 助手公募

公募人員：助手 1 名

所属：広島大学放射光科学研究センター

専門分野：HiSOR の光源性能向上や次期計画に関連する加速器研究に意欲的に取り組み、大学院学生の研究指導と教育の補助に従事できる方。

応募資格：博士号取得または取得見込み。

着任時期：平成 17 年 4 月 1 日

任期：1 年毎の更新により最大 3 年間

提出書類：(1)履歴書（写真添付）、(2)研究歴、(3)着任後の抱負、(4)発表論文リスト、(5)主要論文別刷り（3 編以内）、(6)推薦書または照会可能者 2 名の氏名と連

絡先

公募締切：平成 17 年 2 月 18 日(金)必着

書類送付先：〒739-8526 東広島市鏡山 2-313

広島大学放射光科学研究センター

センター長 谷口雅樹

問合せ先：同センター 堀 利匡（光源担当）

TEL：082-424-6996（直通）、-6293（事務室）

FAX：082-424-6294

Email：tosihori@hiroshima-u.ac.jp

その他：封筒に「応募書類在中」と朱書き、郵送の場合は書留とすること。

詳細は <http://www.hsrb.hiroshima-u.ac.jp/> を参照。

■ 2005 年度会費の振替日について

2005 年度分の会費をご指定の銀行または郵便局の口座から振替させていただきます。

振替日は以下の通りとなりますので、よろしくお願い致します。

○銀行 1 月 24 日 ○郵便局 1 月 24 日

通帳印字内容

下記のように印字されます。

銀行・信金 信組・農協	SMBC(カソクキ)
郵便局	(SMBC)自払

国内外の関連会議情報

開催期日	行 事 名	開催場所	連絡先/URL	掲載巻・号
2005年 1/6-8	Whorkshop on Machine Detector Interface	ILC, SLAC	http://www.slac.stanford.edu/~mwoods/ILC/beamdelivery/MDI/MDI_Workshop.html	
1/7-9	第18回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム	サンメッセ鳥栖 (佐賀県)	http://www.jsrr.jp/	
1/10-21	USPAS	University of California, Berkeley held, San Francisco, California, USA	http://uspas.fnal.gov/	
3/3-4	大阪大学総合技術研究会	大阪大学吹田キャンパス	http://tech2005.sci.osaka-u.ac.jp/	1・3
3/18-22	LCWS 2005	SLAC		
3/19-23	32nd ICFA Advanced Beam Dynamics Workshop: Energy Recovering Linacs "ERL2004"	Jafferson Laboratory, Virginia, USA	http://www.jlab.org/intralab/calendar/archive04/erl/index.html	
3/22-25	The 5th International Workshop on Personal Computers and Particle Accelerator Controls (PCaPAC2005) パーソナルコンピュータによる加速器制御システムに関する国際ワークショップ	SOKENDAI in Hayama, Japan	http://conference.kek.jp/PCaPAC2005/	1・3
5/15-19	ICAPP2005	Seoul, Korea	http://www.icapp2005.org:8001/index.html	
5/16-20	Particle Accelerator Conference: PAC05	Knoxville, Tennessee, USA	http://www.sns.gov/pac05/	
5/22-27	7th International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-7)	Tokyo, Japan	isfnt7@fusion.naka.jaeri.go.jp http://isfnt.naka.jaeri.go.jp/	
7/6-8	第42回アイソトープ・放射線研究発表会	日本青年館 (東京都新宿区霞ヶ丘町7番1号)	gakujutsu@jrias.or.jp http://www.jrias.or.jp/	1・3
7/12-15	19th International Conference on Numerical Simulation of Plasmas and 7th Asia Pacific Plasma Theory	Nara-Ken New Public Hall in Nara, Japan	http://www.tcsc.nifs.ac.jp/icnsp/index.html	
7/20-22	第2回日本加速器学会年会・第30回リニアック技術研究会	サンメッセ鳥栖 (佐賀県)	http://www.kasokuki.com	
8/3-10	29th ICRC	Puna, India		
8/14-27	ALCPG SNOWMASS workshop (2005 International Linear Collider Workshop)	Snowmass, Colorado	http://blueox.uoregon.edu/~lc/alcpag/	
8/22-25	10th International Symposium on Microwave and Optical Technology (ISMOT2005)	福岡工業大学	http://ismot2005.fit.ac.jp	
8/29-9/1	加速器応用国際会議 (AccApp05: Accelerator Applications 2005)	The Island of San Servolo, Venice, Italy	http://AccApp05.infm.it	
10/2-6	水炉燃料国際会議	京都テルサ	http://www.nxo.jp/wrfpm/index.html	
10/9-13	GLOBAL2005	つくば研究都市	http://typhoon.tokai.jaeri.go.jp/global2005/	

■平成16年度大阪大学総合技術研究会

会 期：2005年3月3日(木)13時から3月4日(金)16時まで

会 場：大阪大学吹田キャンパス（大阪府吹田市山田丘 2-1）

コンベンションセンターおよびその周辺施設

プログラム：

1. 特別講演 宮原秀夫（大阪大学総長）
演題：IT 社会におけるこれからの大学
2. 研究会
 - 第1技術分野（工作技術研究会）
 - 第2技術分野（装置技術研究会）
 - 第3技術分野（回路・計測・制御技術研究会）
 - 第4技術分野（極低温技術研究会）
 - 第5技術分野（情報・ネットワーク技術研究会）
 - 第6技術分野（生物科学技術研究会）
 - 第7技術分野（分析・評価技術研究会）
 - 第8技術分野（教育実験・演習・実習指導技術研究会）

問い合わせ：

一般的なお問い合わせ局：office@tech2005.sci.osaka-u.ac.jp

あるいは下記の委員まで。

実行委員長 松岡健次

TEL：06-6850-5508

e-mail：matsuoka@lms.sci.osaka-u.ac.jp

事務局長 古木良一

TEL：06-6850-5371

e-mail：koki@phys.sci.osaka-u.ac.jp

■The 5th International Workshop on Personal Computers and Particle Accelerator Controls (PCaPAC2005)

パーソナルコンピュータによる加速器制御システムに関する 国際ワークショップ

主催者：KEK/総合研究大学院大学

実行組織名：PCaPAC2005 実行委員会

委員長：黒川真一 高エネルギー加速器研究機構

shin-ichi.kurokawa@kek.jp

開催予定期間：平成17年3月22日～平成17年3月25日

開催場所：総研大（葉山キャンパス）

目的及び内容：

PCベース・コンピュータを使用した加速器や大型物理実験装置の制御のため研究会で、この分野での活動について最新情報を得て議論するための機会提供を行う。

詳細はHP参照のこと。http://conference.kek.jp/pcapac2005/

開催の経緯：

本研究会は1996年にドイツのDESYで第一回目が開催され、2年毎に各研究機関の持ち回りで開催されてきた。今回、第5回目を開催するに当たり前回イタリアで行われた本研究会の国際プログラム委員会においてKEKで開催することが決定した。

学術的意義：

近年、PCは急速に発展を続けており、その処理能力も格段と上

昇している。これら比較的安価なPCを用いて行う制御関係の最新動向や各種情報を、制御に関与する専門家が相互に持ち寄り議論を行うことによって、さらなる制御システムの発展に寄与するものとする。

■第42回 アイソトープ・放射線研究発表会 発表論文の募集

この研究発表会は、異なった専門分野の研究者が一堂に会し、アイソトープと放射線の理工学、ライフサイエンス、薬学、医学への利用技術を中心とした研究およびその基礎となる研究の発表と討論を行い、各分野間の知見と技術の交流を図るものです。奮ってご応募、ご参加下さいますようご案内いたします。

なお、名称が第41回までの「理工学における同位元素・放射線研究発表会」から変更されました。

会 期：2005年7月6日(水)～7月8日(金)

会 場：日本青年館（東京都新宿区霞ヶ丘町7番1号）

(1) 内容

それぞれの研究分野において、その専門的な成果を得た放射性同位体、安定同位体や放射線の利用研究、およびこれら利用の基礎となる研究。内容には少なくとも一部に未発表の部分が含まれていること。

(2) 発表申込区分

1. 基礎データ
2. 放射線測定機器・測定法
3. 分析（放射化分析、放射化学分析など）
4. トレーサ利用
5. 製造・分離・標識化
6. 線源・加速器
7. 放射線利用機器（ラジオグラフィ、エネルギー利用、発光塗料等も含む）
8. 陽電子消滅
9. メスハウア効果
10. 放射線管理（汚染除去、健康管理、安全取扱、廃棄物処理、運搬、遮へい、コンピュータによる管理等）
11. 地球科学・宇宙科学
12. 環境放射能
13. ライフサイエンスへの利用
14. 薬学への利用
15. 医学への利用
16. 安定同位体
17. 放射線教育
18. 放射線効果
19. コンピュータ利用（シミュレーション、データ処理、解析技術等）
20. その他

(3) 発表者の資格

発表者の1人が本発表会の主・共催学・協会の会員であること。

(4) 発表形式 口頭発表またはポスター発表

(5) 口頭発表時間 1件15分（発表12分、討論3分。）

Power Point (Microsoft 社製 Windows 用) による発表が可能です。

ただし読み取り不良等の場合を想定し、必ず OHP シートのコピーもバックアップ用にご準備下さい。

(6) ポスター発表 申込区分はありません。

(7) 発表申込み

日本アイソトープ協会ホームページ (<http://www.jrias.or.jp/>) 上からお申し込み下さい。ホームページをご利用になれない方は下記にお問い合わせ下さい。

(8) 発表申込締切 2005 年 2 月 28 日(月)

(9) 講演要旨

口頭発表, ポスター発表とも, 1 件につき A4 判用紙 1 枚。

要旨原稿の書き方と見本は, 日本アイソトープ協会ホームページに掲載されます。

(10) 講演要旨原稿締切 2005 年 4 月 15 日(金)必着

(i) 参加費 2,000 円 (学生は無料)

要旨集 4,000 円 (消費税含む)

その他

(1) 論文集は発行しませんが, 日本アイソトープ協会が発行する学術論文誌 RADIOISOTOPES に投稿できます。

(2) 発表申込件数, 発表内容などによっては口頭発表からポスター発表に, または, ポスター発表から口頭発表への変更をお願いすることがあります。

連絡・問合せ先:

アイソトープ・放射線研究発表会運営委員会

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

日本アイソトープ協会学術課 西島

TEL 03-5395-8081 FAX 03-5395-8053

E-mail gakujutsu@jrias.or.jp

URL <http://www.jrias.or.jp/>

主催: 日本アイソトープ協会

共催 (予定):

応用物理学会

空気調和・衛生工学会

高分子学会

石油学会

繊維学会

電気学会

土木学会

日本医学放射線学会

日本海洋学会

日本核医学会

日本画像医学会

日本岩石鉱物鉱床学会

日本気象学

日本建設機械化協会

日本原子力学会

日本食品照射研究協議会

日本磁気共鳴医学会

日本水産学会

日本セラミックス協会

日本地質学会

日本鉄鋼協会

日本土壌肥料学会

日本非破壊検査協会

日本分析化学会

日本放射線安全管理学会

日本放射線化学会

日本放射線腫瘍学会

日本薬学会

農業土木学会

放射線教育フォーラム

溶接学会

化学工学会

計測自動制御学会

触媒学会

石油技術協会

電気化学会

電子情報通信学会

日本医学物理学会

日本遺伝学会

日本化学会

日本核医学技術学会

日本加速器学会

日本機械学会

日本金属学会

日本建築学会

日本写真学会

日本植物生理学会

日本獣医学会

日本生化学会

日本地球化学会

日本鑄造工学会

日本動物学会

日本農芸化学会

日本物理学会

日本放射化学会

日本放射線影響学会

日本放射線技術学会

日本保健物理学会

日本陸水学会

表面技術協会

マリンバイオテクノロジー学会

2004 年 8 月に行われた『第 1 回日本加速器学会年会・第 29 回リニアック技術研究会』のプロシーディングスが WEB 上で閲覧できるようになりました。

<http://lam29.lebra.nihon-u.ac.jp/proceedings.html>

または加速器学会のホームページからもリンクされています。

<http://www.kasokuki.com>